

芸術総監督おすすめコメント

子どもたちに対して「大人になっても失って欲しくないもの」を言い、そのくせ大人になった自分は失ったもの気づいていない。自分も「はっ」と思うことが時々あり戒めます。このコンサートは大人たちをかつて子どもだった「あの夏」へ誘い、ひととき童心に帰ってもらいたい、子どもたちは家族で鑑賞した「この夏」を一生胸に残るものにしたいという思いでつくりました。久石さんの「あの夏へ」(千と千尋の神隠し)、「Summer」(菊次郎の夏)、「となりのトトロ」のメロディはどこか郷愁を誘います。また、「ペール・ギュント」「ボレロ」も皆さんどこかで必ず耳にしているはずで、聴いた瞬間にそれを聴いた時代に戻って頂けるのではないのでしょうか。今回お聴きいただく音楽には物語が付いていますが、皆さんご自身の物語も呼び起こしてくれるはずです。どうぞお楽しみください。

東海市芸術劇場芸術総監督 安江正也



竹本泰蔵(指揮)

1977年カラヤン・コンクール・ジャパンでベルリン・フィルを指揮し、第2位に入賞。カラヤン氏に招かれ、翌年よりベルリン・フィルの演奏に参加するなど、ベルリンを中心に研鑽を積む。帰国後は全国の主要オーケストラに客演し好評を博している。オペラ、バレエ、ミュージカルなどの舞台作品や、音楽レコーディングにも多数参加し、各メディアでの活躍も多い。映画音楽・ゲーム音楽のコンサートなど、幅広いジャンルでの公演にも積極的で、またロックやポップスなどアーティストとの共演も数多い。近年は、映画で使われたサウンドを出来るだけ忠実に復元したオーケストラ楽譜の制作や、自身の企画・構成による、映像付コンサートを各地で展開。生演奏と映像とが絶妙にシンクロするその構成は、コンサートの新しい楽しみ方として注目を浴びている。



麻衣(ボーカル)

2歳からピアノを始める。4歳時には『ナウシカ・レクイエム』をうたい大きな印象を残した。6歳からNHK 東京児童合唱団に所属。2005年韓国映画「トンマッコルへようこそ」テーマ曲によりソロ活動を本格化。2006年ファーストシングル『さくらが咲いたよ』をリリース。2007年日産スカイラインCM 曲『I will be』では作詞も手がける。2008年宮崎駿監督「崖の上のポニョ」のイメージアルバム収録『ひまわりの家の輪舞曲』をうたう。また、この年リリースされた DAISHI DANCE 『the ジブリ set』に、麻衣がうたう『君をのせて』が収録。2011年7月に全世界で公開された映画「ハリーポッターと死の秘宝 Part2」のオープニングテーマを、同年12月のNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」第3部主題歌『Stand Alone』をうたう。2012年からは、大阪城ホール「母に感謝のコンサート」に出演している。「マレフィセント」日本語版主題歌『Once Upon a Dream ～いつか夢で～』、「シンデレラ」日本語版エンドソング『夢はひそかに (Duet version)』と、ディズニー映画の作詞を手がける。長野県中野市音楽親善アンバサダー。



名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的なプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

2016年4月、小泉和裕が音楽監督に就任。他に現在の指揮者陣には、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)、円光寺雅彦(正指揮者)、川瀬賢太郎(指揮者)が名を連ねている。2017年4月には、第2代コンポーザー・イン・レジデンスに酒井健治の就任が決定している。

楽団結成は1966年7月。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在はバラエティに富んだ年間約120回の演奏会を実施。創立から50年を越え、さらなる飛躍を期している。



公式サイト

劇場インフォメーション

TOKAI DANCE PROJECT 「ロミオが描いたジュリエット」

2017年10月22日(日) 時間調整中 大ホール

S席 ¥4,000 A席 ¥3,500 小中高生 ¥1,000 未就学児入場不可

【発売日】先行:2017年7月22日(土) / 一般:2017年7月29日(土)

脚本/演出:コトバタクミ 演出:KAORIALIVE 振付:Memorable Moment 出演:Memorable Momentほか

日本を代表するダンス・チームMemorable Momentが贈る、シェイクスピアの「ロミオとジュリエット」をベースにした新作公演!

※詳細は決定次第第HP等でお知らせ致します。



©DANCE DANCE ASIA ※写真は公演内容とは異なります。